

いしのみき 社協だより

編集と発行 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

平成24年 1 月 12 日

第25号

〒986-0822

石巻市中央二丁目4番20号

TEL 0225(96)5290(代)

FAX 0225(96)5223

<http://www.k5.dion.ne.jp/~i-shakyo/>



▲仮設住宅入居者支援(見守り隊)

第25号の 主な内容

- 新年のご挨拶
- 各支所一覧
- キャブハンディ体験
- 災害ボランティアセンター
- 仮設住宅入居者支援
- ひろがる善意

石巻市社会福祉協議会では、石巻市から委託を受け、仮設住宅入居者の安否確認、孤立防止、ひきこもり防止を目的とした、仮設住宅見守り隊（訪問支援員）の活動を9月30日から開始しました。

訪問支援員は仮設住宅を巡回しながら、住民の要望を把握するとともに市や関係機関、団体へ伝達するなど、安心して生活ができるよう、支援を行うものです。

この広報は、皆様からの会費と、赤い羽根共同募金配分金の一部により発行しています。

新年のあいさつ



社会福祉法人
石巻市社会福祉協議会

会長 高橋 興治

市民の皆様には、格別の想いで、新しい年をお迎えになられたことと存じます。

東日本大震災を乗り越えての新たな年に、感慨深いものを感じて思います。当協議会にとりましても、昨年は試練の年でありましたが、石巻、そして全国各地から延べ11万人強のボランティアの方々のご協力をいただき、被災された市民の皆様の支援に努めることができました。当協議会の事業運営に、ご理解とご支援をいただきました。石巻市、石巻専修大学等の関係機関に深く感謝申し上げます。

今年は引き続き、災害の事後支援といたしまして、仮設住宅入居の方々の見守り等の支援に取り組んでまいります。

町内会等の自治組織やコミュニティ、あるいは、地域事情そのものが、大きく変動した状況下にあります。この大震災で、実証された人と人との絆の大切さや、助け合いの心、そして、感謝する

心などを更に醸成して行く必要があると感じております。そのためには、福祉活動をはじめ、自然豊かな住み良い環境を活かした石巻らしい地域福祉のまちづくりに努めて行く必要性を痛感しており、当協議会の使命に向けて新たな決意で、役職員が一丸となつて努力してまいります。

大震災のため、23年度は休止としておりました各種事業を再開する方針でありますことと合わせて、減免としておりました当協議会の財源となる社協会費（一世帯当たり500円）を、24年度から、皆様に協力を頂くことになりました。当協議会の活動を御理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

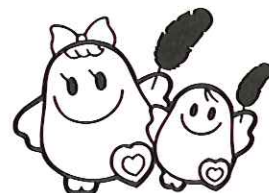
結びに、市民皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本格的な復興スタートと、穏やかな佳い年となりますようご祈念を申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

御 礼

赤い羽根共同募金 ~ありがとうございました~

10月1日から12月31日まで「赤い羽根共同募金運動」が行われました。皆様からお寄せいただいた募金は、地域福祉事業に有効に活用させていただきます。

ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。



社会福祉法人石巻市社会福祉協議会は、個人情報保護に関する法律の施行に伴い、以下の方針に基づき、個人情報保護に努めます。

個人情報保護に関する方針（プライバシーポリシー）

- 1 本会は、個人の人格尊重の理念のもとに、関係法令等を遵守し、実施するあらゆる事業において、個人情報を慎重に取り扱います。
- 2 本会は、個人情報を適法かつ適正な方法で取得します。
- 3 本会は、個人情報の利用目的をできる限り特定するとともに、その利用目的の範囲でのみ個人情報を利用します。
- 4 本会は、あらかじめ明示した範囲及び法令等の規定に基づく場合を除いて、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく外部に提供しません。
- 5 本会は、個人情報を正確な状態に保つとともに、漏えい、滅失、き損などを防止するため、適切な措置を講じます。
- 6 本会は、本人が自己の個人情報について、開示・訂正・追加・削除・利用停止を求める権利を有していることを確認し、これらの申出があった場合には速やかに対応します。
- 7 本会は、個人情報の取扱いに関する苦情があったときは、適切かつ速やかに対応します。
- 8 本会は、個人情報保護のために適切な管理体制を講じるとともに、役職員の個人情報保護に関する意識啓発に努めます。
- 9 本会は、この方針を実行するため、個人情報保護規程を定め、これを本会役職員に周知徹底し、確実に実施します。

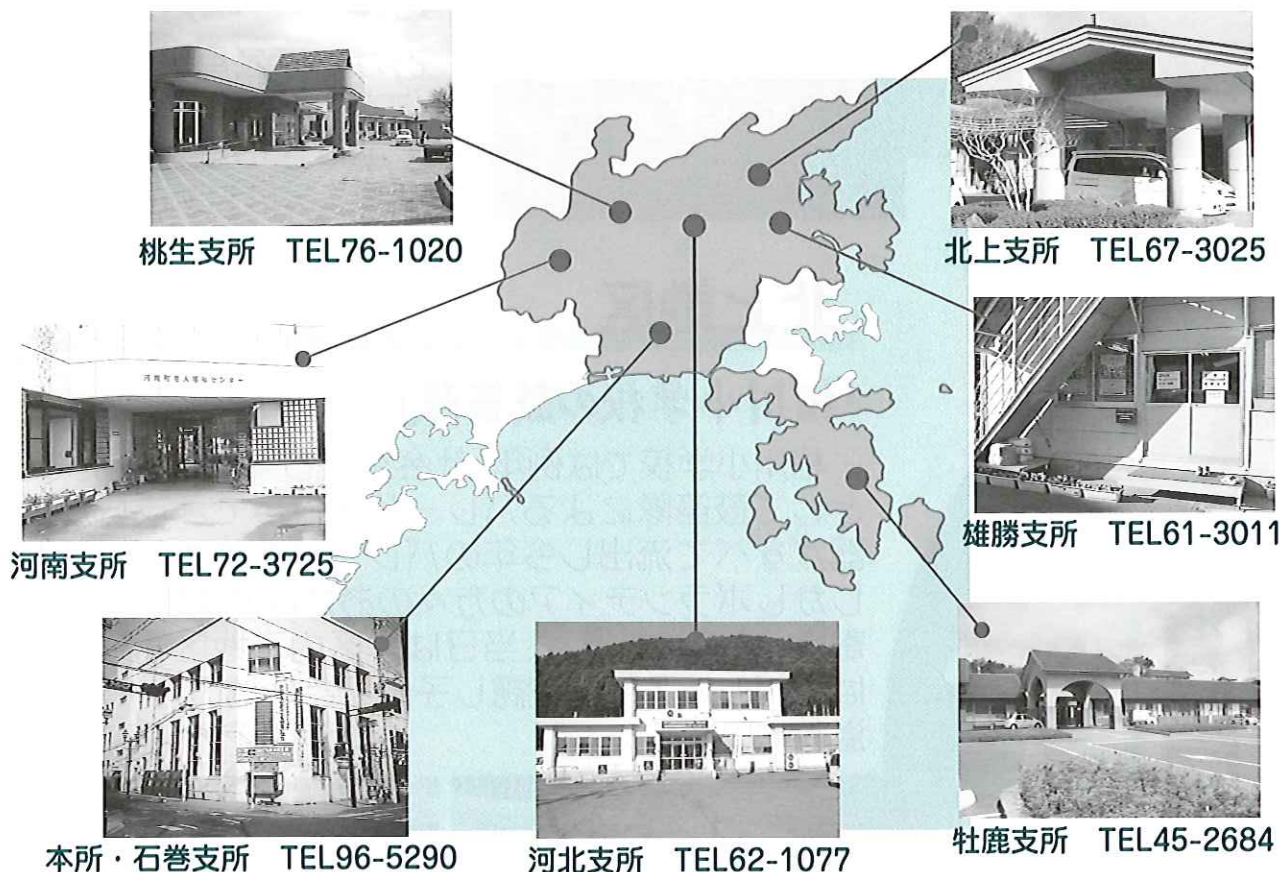
平成17年9月1日制定

社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会
会長 高橋 興治



社会福祉協議会とは？

民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない組織です。昭和26年（1951年）に制定された社会福祉事業法（現在の社会福祉法）に基づき、設置されています。保健・医療・教育などの関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活できる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動を地域住民の皆様と共にこなしています。



福祉教育

『見えないのなら耳で、そして心の目で…』

山下中学校の2年生は、学年テーマである「私達にできる社会参加ボランティア」に取り組んでおり、10月25日（火）に、生徒自らの企画による「高橋さんに聞く会」を開催しました。

今回は、視覚障害者の高橋さんを講師にお招きし、生い立ちやこれまで生活していて感じられたこと等の講話、生徒によるインタビューなどが行われ、会の締めくくりには、高橋さんがピアノ演奏を生徒の皆さんに向け披露されました。生徒のみなさんからは「耳を良く使って大好きな歌や音楽を楽しみ、自分で行うことはひとりでやろうとしていると聞いて心の強い人だと思った。」「目の不自由な方々にどのように接していいのかわかった。」等の感想を聞かせていただきました。



感動と勇気をいただいたピアノ演奏



一番大変な事は何ですか…

キャップハンディ体験 『車椅子の方をお招きしての講話』

11月8日（火）石巻小学校6年生の総合的な学習の時間に、車椅子を使用している小野寺さんをお招きし日常生活の様子や趣味のお話の後、質問等に答えていただきました。6年生の児童のみなさんからは「今日は、これまでの経験を話していただき勉強になった。」「趣味を持って生活することで、交友関係が広がったり、前向きに活動していることはすごいと思った。」等の感想を聞くことができました。こうした交流を通じて、思いやりと助け合いの心を育てていって欲しいと思います。

雄勝地区

「商店街の復興」

おがつ店こ屋街前で開いた冬物衣料品配布の様子。みんなで助け合い少しずつ復興に向けて歩みはじめています。



北上地区

「相川小学校の鼓笛隊」

相川小学校では例年「社会を明るくする運動」の一環として鼓笛隊によるパレードを行ってきましたが、楽器がすべて流出し今年のパレードを諦めていました。しかしボランティアの方々のおかげで流出した楽器は寄贈、太鼓は修復し、当日は学区内7地区を周り、最後は相川白波太鼓も披露し子供達と地域の方々の笑顔が溢れていました。



「かぼちゃの会」開催。

【牛田・深山地区・12月11日(日)】

参加者は「震災で行事がないと思ってたけど…冬至かぼちゃおいしいね」と嬉しそうでした。



桃生地区

「地域福祉活動できました!」

「親子三代福祉大会」開催

【高須賀地区・12月11日(日)】

しめ縄づくりと、震災関係の講話等に多くの住民が集まりました。「参加者が少ないかと心配したが、これからも続けていかなければならない」と福祉協力員の方々は話していました。



の力
向けて
の活動

牡鹿地区

「仮設商店街 おしかのれん街 オープン!」

11月18日(金)鮎川浜に仮設商店街「おしかのれん街」がオープンしました。こののれん街は、大部分が震災前に地元で店を構えていた16店舗が入っております。牡鹿地区の復興のため、おしかのれん街にぜひ足を運んでください。



河北地区

読み聞かせボランティアグループ ひだまりの会 ～ 今それぞれが地域でできることを ～

たくさん子どもからお年寄りまで、絵本や昔話の魅力をとともに分かち合えた大事な時間、そして人と人との絆をつなげたくて、あのときの笑顔にまた会えるよう、あの3月の日から止まっていたひだまりの会は活動を再開しました。



仮設集会所でのおはなし会
『おもしろがったね～ 紙芝居は何十年ぶりに見だね』

河南地区

「シニアの力をいま!ここに!」

河南老人クラブパークゴルフ大会 10月7日(金)

15チーム(71名)の参加があり、白熱した戦いが繰り広げられました。最後は他県老人クラブから頂いた「元気袋」を渡し、クラブ会員同士の強い絆を感じました。



「小さな繋がり、大きな絆に」

子育てひろば 親子触れ合いコンサート 11月10日(木)
河南子育て支援ネットワーク主催のもと行われ、「ラ
ーメンちゃんとあきらちゃん」による歌や踊りをみん
なで楽しみました。職員も一緒に舞台に立つ場面も…。

絆

復興に

地域の

『石巻市災害ボランティアセンター』



ボランティア活動状況

	件数	派遣人員
家屋の清掃等支援	9,020件	111,466人
避難所支援	267件	550人
引越し等支援	112件	308人
合 計	9,399件	112,324人

※11月末日現在

～事務所移転のお知らせ～

12月1日より石巻市社会福祉協議会の災害復興支援対策課（石巻市災害ボランティアセンター）が石巻専修大学から下記に移転いたしました。

業務内容 (1) 災害ボランティアセンター
(2) ささえあいセンター（仮設住宅支援）

住 所 〒986-0017
石巻市不動町二丁目16番10号
（石巻市勤労者余暇活動センター「明友館」）
TEL 0225-23-3911
FAX 0225-23-3912

市民からの泥出し、片付け等のニーズは縮小してきましたが、今後仮設住宅における、コミュニティを推進するため、各種サロン事業を開催していきます。



がんばる石巻!! 石巻災害復興支援協議会の紹介

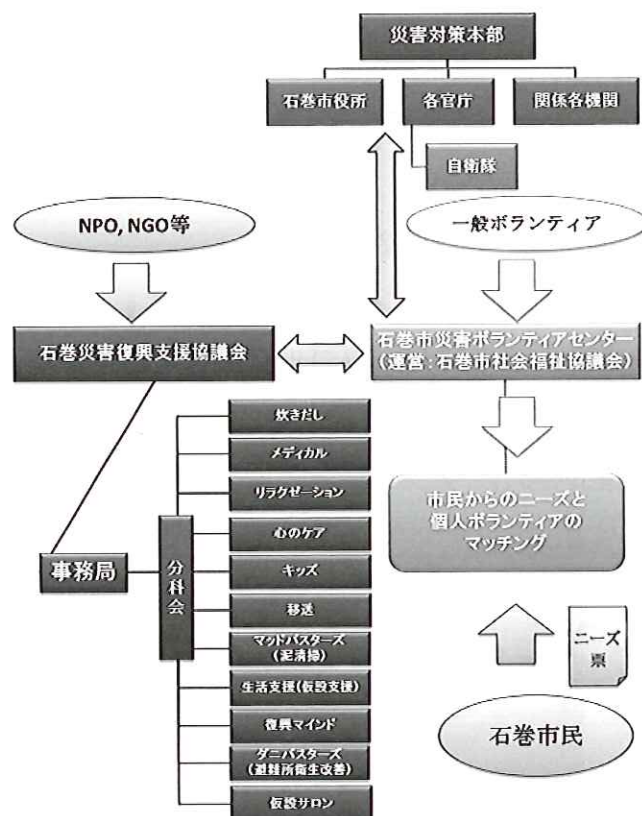
石巻災害復興支援協議会は、石巻市を拠点として災害復興支援に関するNPO、NGOおよび特別なスキルを持つ個人の方々が連携し、円滑で効率的な活動を行うための場を提供する団体です。



◀ 日和大橋のふもとにあって道路にはみ出している巨大缶詰をボランティアさんが力を合わせて引っ張り動かしてくれました。

大きな地図を広げ、各団体の活動場所内容を確認している様子。

連絡先
電話0225-98-3691
（事務所）



仮設住宅入居者支援について

〈事業内容〉

- 13エリアに分け、訪問活動
- 高齢世帯（一人暮らし・二人暮らし）の把握、毎日の声掛け
- 要援護世帯（障害者、妊婦、要援護者等）の把握、相談受付等
- 救急時、医療福祉ニーズの発生時における迅速な関係機関への連携ほか

仮設住宅設置状況及び職員配置状況

平成 23 年 12 月 1 日現在

	仮設数 (箇所)	世帯数 (世帯)	コーディネーター	主任	支援員	サロン	小 計
石巻・山下エリア	4	77	1	1	4	0	6
住吉エリア	14	867	1	1	16	0	18
稲井エリア	18	2,078	2	2	32	0	36
蛇田エリア	12	491	1	1	14	0	16
釜・大街道エリア	5	142	1	1	5	0	7
渡波エリア	15	561	1	1	15	0	17
荻浜エリア	5	86	1	1	4	0	6
河北エリア	6	847	1	1	17	0	19
雄勝エリア	8	161	1	1	3	0	5
北上エリア	5	243	0	1	5	0	6
桃生エリア	4	331	1	0	7	0	8
河南エリア	19	961	1	2	16	0	19
牡鹿エリア	16	452	0	1	4	0	5
事務局付(エリア外)			5	0	9	3	17
小 計	131	7,297	17	14	151	3	185

日常生活自立支援事業「まもりーぶ」

「まもる」と「びりーぶ(信じる・信頼するの意味)」を組み合わせた愛称です。

在宅の認知症高齢者や、知的障害・精神障害のある方で、日常生活に不安をお持ちの方の様々なご相談に応じ、暮らしのサポートをしています。

このようなことでお困りではありませんか？

お金の使い方について

- ・お金があるとすぐに使ってしまう
- ・郵便局や銀行の手続きが難しい

福祉サービスについて

- ・どのような福祉サービスが使えるか知りたい
- ・一人で選んだり、決めることが不安

大切な書類について

- ・通帳や権利証、実印などを、家に置いておくのが心配

何をしてくれるの？

福祉サービス利用のお手伝い

- ・介護保険の要介護認定・更新認定の申請代行
- ・市町村で行っている福祉サービスの利用申込みの代行など（施設等の入所契約を除く）

日常的な金銭管理のお手伝い

- ・日常生活費のお届けや福祉サービス利用料、公共料金等の支払い
- ・各種年金や福祉手当の受け取りの確認など
- ・大切な書類、通帳、印鑑などを貸金庫等の安全な場所での保管

〈利用料金〉

基本料金	1ヶ月／700円
サービス料金	30分／500円
お預かりサービス	1ヶ月／300円
サービス提供に係る旅費	お手伝いのための走行距離に応じた料金

- 基本料金と預かり料金は毎月かかります
- サービス料金と、生活支援員がサービスを提供した時にかかる料金です
- サービス料金とその旅費は、申請手続きにより「生活保護世帯」は全額が、「市町村民税非課税者」は半額が免除になる場合があります。

ご不明な点については各支所までご連絡ください

ひろがる善意の輪

「寄附ありがとうございました」

平成23年9月1日

平成23年11月30日までの受付分

※敬称略

●石巻支所

- ・いもあらいの会
- ・こまえボランティアセンター
- ・石巻中央郵便局
- ・石巻市手をつなぐ親の会
- ・石巻小学校
- ・グローバルウィメンズクラブ
- ・櫛力ネマツ
- ・マルハン石巻店
- ・匿名 (9件)

●河北支所

- ・日本ブライマリ・ケア連合学会
- ・今野節子 (針岡第2)
- ・岡田一郎 (飯野本地)
- ・川の上自治会
- ・河北ボランティア友の会大川支部
- ・松本孝代 (三輪田中)
- ・武山 学 (後谷地)
- ・水上喜三郎 (飯野本地)
- ・平塚洋子 (横川)
- ・櫻井美子 (川の上)
- ・石巻市河北総合センター
- ・日野友枝 (北境)
- ・コールパストラル
- ・匿名希望 (5件)

●河南支所

- ・河南子育て支援ネットワークスクエア
- ・年金者組合 2件
- ・河北消防団
- ・宮城県年金受給者協会石巻支部
- ・旧北村中学校17期生同級会
- ・和刈地区コミュニティフレンド班
- ・三軒谷地営農組合
- ・軽井沢水稻生産組合

- ・須江地区交通安全協会
- ・すみれ会
- ・オール石巻
- ・河南年金友の会パークゴルフクラブ
- ・渡波ジュニアスポーツ少年団
- ・河南西中学校テニス部
- ・北上ウィナース
- ・劇団夢サーカス
- ・大町龍一
- ・グランドゴルフ会
- ・西谷地実行組合
- ・齋藤清幸 (前谷地)
- ・匿名希望 (3件)

▶石巻小学校様



▶グローバルウィメンズクラブ様

ご協力ありがとうございます

11月21日(月)から11月30日(水)まで、石巻法人会青年部会の呼びかけで収集している「エコキャップ」が、市内の幼稚園や小・中・高等学校などから石巻市社会福祉協議会にたくさん届けられました。

エコキャップは、質の高い素材としてリサイクル業者に引取ってもらい、その売却益にてワクチンを購入し、世界の子どもの命を救うために活用されています。

引き続き、石巻法人会青年部会さんと連携し期間限定でエコキャップの受入を予定しております。これからも、ご協力お願い致します。

問い合わせ先 (社) 石巻法人会 TEL93-6704



石巻小学校の環境委員会の皆さんが直接届けてくれました。

編集後記

未曾有の大震災から十ヶ月が過ぎ、新しい年を迎えました。街の風景を見てみると瓦礫撤去や道路整備など復興に向けて少しずつ前進していると感じました。昨年は石巻の復興のために数多くのボランティアさん方のご協力をいただき、ひとりひとりの力、関わりについて何か感じるものがありました。

今年も、人と人との関わりを大切にしていきたいですね。(み)

宮城いきいき学園

平成24年4月 入学生募集

- ・対象：県内居住の概ね60歳以上の方
- ・場所：①仙南校②大崎校③石巻校④気仙沼・本吉校⑤登米・栗原校
- ・募集人員：各校40人
- ・学習日：年間22日(2学年制)
- ・内容：生きがいと健康づくりをめざし、地域活動の指導者として必要な内容を身につけます。
- ・募集期間：平成23年11月1日(火)～平成24年1月31日(火)
- ・入学金：5,000円
- ・受講料：年間20,000円
- ・申込みは、各市町村の福祉担当課や生涯学習担当課及び本会ホームページから入手できます。
- ・通学可能であれば、どちらの学校に申し込んでも結構です。
- ・HP [http://www.miyagi-sfk.net/]

申込み・お問い合わせ先

宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課 ☎022-225-8477